

特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘

平成28年度事業報告書

平成28年4月1日から平成30年3月31日

□昨年決議された平成28年度活動計画

- ①2011年3月11日に発生した東日本大震災後に立ち上げた「子どもの笑顔プロジェクト」の活動をつづけます。
今年度は、これまで同様の訪問活動に加えて復興・整備された保育所・児童館等の子ども施設を再訪する「開館お祝いワークショップ」も実施します。
- ②地域における実践の場として、指定管理者・業務委託者として運営を行っている児童館児童クラブでは活動内容をより一層充実することと、外に向けて広く情報を発信する取り組みをすすめます。
今年度もひきつづき、子ども・子育て新制度のなかで示された児童クラブ事業の対象年齢の拡大や定数の見直しなどに対応することを最優先の課題とします。
また、講師派遣事業をいっそうすすめます。
- ③仙台市との協議をすすめ、中央児童館の跡地の活用に向けた取組を行います。
- ④宮城県児童館連絡協議会、仙台市内児童館連絡協議会、全国子ども会連合会などの関係団体と連携を深めます。
また、宮城ユースリーダーWINDS(ウィンズ)を発足し、大学生や社会人を中心としたボランティアの育成に取り組み、ジュニアリーダー研修会への協力や、各児童館の企画行事、利府町で開催する「こどものまち」や11月に開催する「子どもの文化創造祭」をボランティアの実践活動の場とします。
- ⑤市町村の募集する児童を対象とした施設の指定管理者として応募し、地域での活動拠点の充実を図ります。
仙台市においては、3期目の契約が満了する仙台市岩切児童館、2期目の契約が満了する仙台市芦の口児童館に応募します。
利府町においては、2期目の契約が満了する西部児童館ならびに各児童クラブを引き続き運営できるよう応募します。
大郷町においては、新築される児童館の指定管理者に応募します。
大和町においては、新たに業務委託者を募集するもみじヶ丘児童館と新築される南部コミュニティセンター内児童館に応募します。
また、仙台市北部の市町村にさらに活動の場を広げる努力をいたします。
- ⑥魅力的な研修会を年間を通して実施します。
■目的
児童館・児童クラブ職員には地域の児童の成長と発達を継続的に見守り、乳幼児から中高生までの発達に対して、共に活動しながら健全な育成を支援する職責があり、それらの取り組みには専門的なスキルが必要となります。
また、子どもをとりまく社会情勢等も常に意識し情報を集めたり、子どものサインをキャッチする感性を磨き問題に取り組む姿勢と解決のための探究心を向上させていくことも必要です。
知識と経験を積んだ実践力のある人材を育成するための研修を、担当業務ごと・経験年数ごとや、全体研修・外部講師をお招きする研修等様々な形で実施し、全職員の資質向上に努めます。
- ⑦助成金や補助金などを確保し、法人としての体制強化に引き続きつとめ、社会福祉法人の設立を目指します。

■①「子どもの笑顔元気プロジェクト」(別紙① 笑顔バス活動一覧)

□6年目となる笑顔バスの活動は、宮城県内は80箇所(のべ参加者6,648人)、福島県内は24箇所(のべ参加者2,398人)、岩手県内は16箇所(のべ参加者1,612人)、合計で127箇所のべ参加者 合計11,975人(大人3,427人+子ども8,548人)の参加でした。

笑顔バスの活動は今年度で終了とします。6年間で岩手県・宮城県・福島県・熊本県の幼稚園・保育園・児童館などの子ども施設合計647箇所を訪問しました。

活動の報告は以下のブログでおこないました。(http://egaobus.kodomonooka.com/)

「笑顔バス」活動詳細(2016年4月1日～2017年4月28日)

		活動日	活動地域	活動施設(場所)	参加人数		パフォーマー 名
					子ども	全体	
1	521	2016/4/2	宮城県東松島市	石巻遊学館	51	93	あきらちゃん&コロツケくん
2	522	2016/4/24	岩手県陸前高田市	再生の里ヤルキタウン	76	194	あきらちゃん&コロツケくん
3	523	2016/4/27	福島県郡山市	郡山女子大付属幼稚園	74	84	あきらちゃん&コロツケくん
4	524	2016/4/27	福島県郡山市	郡山市赤木保育所	47	64	あきらちゃん&コロツケくん
5	525	2016/4/28	福島県会津若松市	若松聖愛幼稚園	38	47	あきらちゃん&コロツケくん
6	526	2016/5/5	宮城県加美町	加美町児童館子どもまつり	52	141	クラウンびとーくん
7	527	2016/5/6	宮城県加美町	えがおのはなさくみんなのほいくえん	46	57	クラウンびとーくん
8	528	2016/5/6	宮城県加美町	東小野田小学校放課後児童クラブ	96	108	クラウンびとーくん
9	529	2016/5/18	熊本県熊本市	仁愛幼稚園	260	292	あきらちゃん&コロツケくん
10	530	2016/5/18	熊本県宇土市	ひかり保育園	148	170	あきらちゃん&コロツケくん
11	531	2016/5/19	熊本県熊本市	認定こども園とうぶ	277	306	あきらちゃん&コロツケくん
12	532	2016/5/19	熊本県熊本市	子育て支援センターいるかクラブ	25	60	あきらちゃん&コロツケくん
13	533	2016/5/19	熊本県熊本市	五福公民館	72	114	あきらちゃん&コロツケくん
14	534	2016/5/20	熊本県熊本市	光輪保育園	124	158	あきらちゃん&コロツケくん
15	535	2016/5/20	熊本県熊本市	認定こども園やまなみ	189	217	あきらちゃん&コロツケくん
16	536	2016/5/26	岩手県山田町	こどもふれあいひろば	98	127	クラウンロイ・鈴木ナオミ
17	537	2016/5/26	岩手県山田町	山田北小放課後児童クラブ	42	47	クラウンロイ・鈴木ナオミ
18	538	2016/5/27	宮城県大和町	大和町児童支援センター	21	40	クラウンロイ・鈴木ナオミ
19	539	2016/5/27	宮城県大和町	大和町吉田児童館	39	51	クラウンロイさん
20	540	2016/5/28	宮城県東松島市	大塩保育所	36	72	クラウンロイ&ラーメン
21	541	2016/6/17	岩手県山田町	山田町第二保育所	32	44	あきらちゃん&コロツケくん
22	542	2016/6/17	岩手県山田町	わかば幼稚園	12	37	あきらちゃん&コロツケくん
23	543	2016/6/18	岩手県山田町	織笠子育て支援センター	16	39	あきらちゃん&コロツケくん
24	544	2016/6/18	岩手県山田町	山田町親子レクリエーション大会	72	147	あきらちゃん&コロツケくん
25	545	2016/7/1	宮城県七ヶ宿町	七ヶ宿町立七ヶ宿小学校	63	84	あきらちゃん&コロツケくん
26	546	2016/7/1	宮城県山元町	山元町立坂元小学校	126	193	あきらちゃん&コロツケくん
27	547	2016/7/2	宮城県蔵王町	蔵王町母親クラブ	63	42	あきらちゃん&コロツケくん
28	548	2016/7/2	宮城県蔵王町	蔵王自然の家	47	90	あきらちゃん&コロツケくん
29	549	2016/7/22	宮城県大崎市	松山子育て支援センター	130	193	クラウンあんちゃん
30	550	2016/7/22	宮城県大崎市	西古川公民館	36	43	クラウンあんちゃん
31	551	2016/7/23	宮城県大和町	落合児童館	46	78	クラウンあんちゃん
32	552	2016/7/23	仙台市宮城野区	鶴谷小学校ばばさんず	115	175	クラウンあんちゃん
33	553	2016/7/24	仙台市泉区	のびすく泉中央	42	71	クラウンあんちゃん
34	554	2016/7/24	仙台市太白区	のびすく長町南	26	56	クラウンあんちゃん
35	555	2016/8/3	宮城県登米市	米山児童館	45	50	クラウンミントちゃん
36	556	2016/8/3	宮城県登米市	石越子育て支援センター	27	31	クラウンミントちゃん
37	557	2016/8/4	宮城県登米市	登米児童館	35	41	クラウンミントちゃん
38	558	2016/8/4	宮城県登米市	迫児童館	81	91	クラウンミントちゃん
39	559	2016/8/5	宮城県登米市	中田児童館	89	97	クラウンミントちゃん
40	560	2016/8/5	宮城県登米市	上沼児童活動センター	33	37	クラウンミントちゃん
41	561	2016/8/11	岩手県大槌町	ライトアップジャパン	36	248	じんごろう&あんべ光俊

42	562	2016/8/18	福島県会津若松市	若松第一保育園	160	195	クラウンはずさん
43	563	2016/8/18	福島県会津若松市	つるが保育園	92	116	クラウンはずさん
44	564	2016/8/19	福島県会津若松市	若松第三保育園	108	118	クラウンはずさん
45	565	2016/8/19	福島県会津若松市	若松第二保育園	130	157	クラウンはずさん
46	566	2016/8/20	福島県いわき市	内郷公民館	59	77	はずさん&南種井熊さん
47	567	2016/8/24	岩手県大槌町	おおつち保育園	132	154	あきらちゃん&コロッケくん
48	568	2016/8/24	岩手県大槌町	おさなご幼稚園	67	79	あきらちゃん&コロッケくん
49	569	2016/8/25	岩手県山田町	織笠保育園	49	57	あきらちゃん&コロッケくん
50	570	2016/8/25	岩手県山田町	轟児童館放課後クラブ	34	41	あきらちゃん&コロッケくん
51	571	2016/8/28	福島県南相馬市	私立保育園3園合同イベント	186	228	ボーダーズ
52	572	2016/9/15	仙台市青葉区	ことりの杜保育園	88	106	クラウンハンス
53	573	2016/9/15	仙台市青葉区	かたひら保育園	74	87	クラウンハンス
54	574	2016/9/16	仙台市青葉区	あさひの森保育園	127	146	クラウンハンス
55	575	2016/9/23	岩手県釜石市	かまいしこども園	93	108	クラウンハンス
56	576	2016/9/24	岩手県釜石市	復興秋祭り	18	238	クラウンハンス
57	577	2016/9/25	岩手県釜石市	こすもす公園	12	34	クラウンハンス
58	578	2016/9/25	岩手県釜石市	こすもす公園	11	18	クラウンハンス
59	579	2016/10/10	宮城県大崎市	大崎わくわく子育てランド	28	65	成田 良二
60	580	2016/10/13	宮城県石巻市	石巻市北上地区親子研修会	70	153	あきらちゃん&コロッケくん
61	581	2016/10/14	仙台市青葉区	仙台保育園	118	134	クラウンハンス
62	582	2016/10/14	仙台市青葉区	パリス錦町保育園	49	64	クラウンハンス
63	583	2016/10/15	宮城県大和町	吉岡児童館まつり	154	199	クラウンハンス
64	584	2016/10/19	宮城県山元町	山元町家庭教育支援チーム夢ふうせん	34	54	クラウンクーリー
65	585	2016/10/19	宮城県山元町	山下第二児童クラブ	19	26	クラウンクーリー
66	586	2016/10/20	宮城県亘理町	いちょうの実幼稚園	114	130	クラウンクーリー
67	587	2016/10/20	宮城県亘理町	のぞみ幼稚園	19	22	クラウンクーリー
68	588	2016/10/25	宮城県登米市	南方幼稚園	38	46	クラウンはず
69	589	2016/10/25	宮城県登米市	中田児童館	69	81	クラウンはず
70	590	2016/10/26	宮城県登米市	東郷幼稚園	29	33	クラウンはず
71	591	2016/10/26	宮城県登米市	豊里放課後児童クラブ	37	41	クラウンはず
72	592	2016/10/27	宮城県登米市	みどりご園	55	70	クラウンはず
73	593	2016/11/14	宮城県白石市	白石市立越河保育園	22	28	クラウンげっこーさん
74	594	2016/11/14	宮城県白石市	白石市立大鷹沢保育園	35	47	クラウンげっこーさん
75	595	2016/11/15	宮城県白石市	白石市立深谷保育園	41	51	クラウンげっこーさん
76	596	2016/11/15	宮城県白石市	白石市立北保育園	54	72	クラウンげっこーさん
77	597	2016/11/17	宮城県富谷市	富谷市立日吉台小学校1年生	110	184	クラウンげっこーさん
78	598	2016/11/18	宮城県栗原市	栗駒幼稚園	146	162	クラウンげっこーさん
79	599	2016/11/18	宮城県栗原市	栗駒保育所	59	81	クラウンげっこーさん
80	600	2016/11/26	宮城県涌谷町	母親クラブ童里夢寛岳公民館	26	50	クラウンはずさん
81	601	2016/11/27	宮城県涌谷町	母親クラブ童里夢涌谷公民館	8	28	クラウンはずさん
82	602	2016/11/28	宮城県涌谷町	涌谷町立第一小学校3,4年生	152	161	クラウンはずさん
83	603	2016/11/28	宮城県涌谷町	涌谷町立第一小学校1,2年生	139	145	クラウンはずさん
84	604	2016/12/10	福島県福島市	福島学院大学認定こども園	29	35	クラウンじんごろう
85	605	2016/12/10	福島県福島市	キッズハウスりんごっこ	37	40	クラウンじんごろう

86	606	2016/12/11	福島県福島市	福島銀行障がい者施設製品展示即売会	22	75	クラウンじんごろう
87	607	2016/12/16	宮城県大和町	もみじヶ丘幼稚園	167	182	クラウンじんごろう
88	608	2016/12/16	宮城県大郷町	大郷保育園	105	139	クラウンじんごろう
89	609	2016/12/17	宮城県大和町	宮床児童館	50	110	クラウンじんごろう
90	610	2016/12/17	宮城県大郷町	大郷児童クラブ	11	15	クラウンじんごろう
91	611	2016/12/20	宮城県山元町	つばめの杜保育所	137	166	クラウンじんごろう
92	612	2016/12/20	宮城県山元町	山元町子どもセンター	16	28	クラウンじんごろう
93	613	2016/12/21	宮城県亶理町	吉田保育所	60	75	クラウンじんごろう
94	614	2016/12/21	宮城県亶理町	吉田児童館	22	26	クラウンじんごろう
95	615	2017/1/17	宮城県気仙沼市	階上保育所	52	66	クラウンハンス
96	616	2017/1/17	宮城県気仙沼市	新城小学校区学童保育	36	41	クラウンハンス
97	617	2017/1/18	宮城県気仙沼市	鹿折保育所	70	10	クラウンハンス
98	618	2017/1/18	宮城県気仙沼市	鹿折小学校区学童センター	23	27	クラウンハンス
99	619	2017/1/19	宮城県気仙沼市	波路上保育所	11	18	クラウンハンス
100	620	2017/1/27	福島県郡山市	希望ヶ丘幼稚園	138	16	クラウンびとー
101	621	2017/1/28	福島県喜多方市	ドレミ保育園	24	29	クラウンびとー
102	622	2017/1/28	福島県猪苗代町	福島の子ども保養プロジェクトこよっと	27	46	クラウンびとー
103	623	2017/2/14	福島県郡山市	スギナ保育園	77	104	じんごろう
104	624	2017/2/15	福島県福島市	三育保育園	90	110	じんごろう
105	625	2017/2/15	福島県福島市	ぼなみ子ども園	72	93	じんごろう
105	626	2017/2/16	宮城県利府町	利府第三小学校	58	65	じんごろう
107	627	2017/2/16	宮城県利府町	青山児童クラブ	48	56	じんごろう
108	628	2017/2/17	宮城県富谷市	明石台わかば保育園	118	132	じんごろう
109	629	2017/2/17	宮城県利府町	しらかし台小児童クラブ	56	63	じんごろう
110	630	2017/2/18	宮城県仙台市	立町マイスクール児童館	36	46	じんごろう
111	631	2017/2/18	宮城県仙台市	八幡児童館	61	79	じんごろう
112	632	2017/2/19	宮城県仙台市	自由ヶ丘子ども会歓送迎会	86	108	じんごろう
113	633	2017/2/24	福島県郡山市	はなさと保育園	67	75	クラウンクーリー
114	634	2017/2/24	福島県福島市	おかやま学童どんぐり子	50	58	クラウンクーリー
115	635	2017/2/25	福島県福島市	福島銀行本店あそびの広場	35	85	クラウンクーリー
116	636	2017/2/25	福島県猪苗代町	コヨット	22	36	クラウンクーリー
117	637	2017/3/11	福島県福島市	キッズワークショップカーニバル	0	270	じーによ・くーりー・あん
118	638	2017/3/12	福島県福島市	キッズワークショップカーニバル	0	240	あきらちゃん & コロッケくん
119	639	2017/3/13	宮城県大和町	もみじヶ丘保育所	118	138	クラウンクーリー
120	640	2017/4/14	宮城県多賀城市	アルシュ多賀城保育園	41	55	あきらちゃん & コロッケくん
121	641	2017/4/14	宮城県多賀城市	多賀城桜木保育所	51	66	あきらちゃん & コロッケくん
122	642	2017/4/15	宮城県多賀城市	多賀城市子育てサポートセンター	76	149	あきらちゃん & コロッケくん
123	643	2017/4/15	宮城県大和町	もみじヶ丘児童館	24	31	じんごろう
124	644	2017/4/27	宮城県東松島市	矢本西保育園	78	90	クラウンじーによ
125	645	2017/4/27	宮城県東松島市	矢本東小放課後児童クラブ	112	116	クラウンじーによ
126	646	2017/4/28	宮城県東松島市	矢本子育て支援センター	51	110	クラウンじーによ
127	647	2017/4/28	宮城県東松島市	矢本西小放課後児童クラブ	36	41	クラウンじーによ

- ②指定管理者制度にもとづいて仙台市岩切・通町・鶴巻・八本松・荒巻マイスクール・立町マイスクール、利府町西部児童館、利府町児童クラブ・芦の口児童館・大郷町おおさと児童クラブ・仙台市錦ヶ丘児童館・大和町よしおか放課後児童クラブ・大和町児童支援センター・吉岡児童館での事業報告。

■③宮城県中央児童館跡地活用

- 具体的な進展はありませんでした。遊園部分は仙台市の管轄になっていますが、本館の敷地は売却され更地になっています。(現時点でも売却先・金額ともに未公開)

■④関係団体との連携・ジュニア・リーダーやボランティアの育成

- 副理事長の新田新一郎は、公益社団法人全国子ども会連合会の理事を勤めています。理事長の平山乾悦は、平成28年8月に宮城県子ども会育成連合会が国立花山青少年自然の家において開催したサマーキャンプの企画・指導を勤め、ジュニア・リーダー、シニア・リーダーの指導も含めて実行しました。
- 宮城県地域活動(母親クラブ)連絡協議会の事務局は引き続き当法人の本部内にあることも含め、かつて宮城県中央児童館ゆかりの3団体ともにより連携を深めることができました。宮城ユースリーダーWINDS(ウィンズ)を発足しましたが、まだ具体的な活動にはいたっていません。引き続きボランティアの育成に取り組みます。
- 利府町「こどものまち」や「子どもの文化創造祭・人形の森」においては、沢山のボランティアに参加・協力いただき、実践活動の場とすることができました。
- ※宮城県児童館連絡協議会は、宮城県から県子連・県地連と同様に自主的な運営を求めています。県児連理事会の一部理事から児童健全育成推進財団の枠から離脱する意見がだされましたが、現時点では大きな変更はありません。
- 宮城県児童館・児童クラブ連絡協議会に枠を拡大することも含めて、引き続き児童健全育成推進財団と手をつなぐ働きかけをおこなって行きます。

■⑤市町村の指定管理者の公募

- 仙台市においては、3期目の契約が満了する岩切児童館、2期目の契約が満了する芦の口児童館に応募し、引き続き運営を5年間委託される事になりました。
- 利府町においては、2期目の契約が満了する西部児童館の指定管理者募集に応募し、引き続き運営を5年間委託される事になりました。
- 利府町児童クラブは、これまで児童館の指定管理者に業務委託をするという一括契約で運営を行ってきましたが、今回の公募は児童クラブだけの独立しての公募となりました。
- 1回目の10月に行われた公募に際しては応募しませんでした。児童クラブだけの運営であっても、よりよい活動の為には午前中から勤務する正規職員の配置が必要であり、それに見合った予算枠では無かった事、児童クラブ登録希望者の全員を安全で楽しく過ごすための環境が十分ではないと判断したからです。
- 2回目の1月に行われた公募では、予算枠の見直しが行われたために応募し、3年間委託される事になりました。
- 大郷町においては、新築の大郷町児童館の指定管理者に応募し、3年間委託される事になりました。
- 大和町においては、もみじヶ丘児童館と新築された杜の丘児童館に応募し、3年間委託される事になりました。
- 指定管理申請資料の作成にあたっては、岩切児童館の羽賀館長・芦の口児童館の佐藤恵美館長・利府西部児童館の高橋和恵館長・大和町児童支援センター兼吉岡児童館の永浜館長が、それぞれ原案作成をおこないました。
- 白石市において児童館2期目の公募があり、白石第一児童館・児童クラブの業務委託に、佐々木とし子理事にいろいろとアドバイスをいただき応募しましたが、私どもは落選しました。引き続き「NPO法人FOR YOUにこにこの家」が運営する事になりました。
- 富谷市・塩竈市の担当部局から、児童館・児童クラブの運営団体公募に際して強い働きかけをいただきましたが、応募はいたしませんでした。

□4月1日からは、仙台市内5か所の児童館にサテライト室が設置されました。

- ① 岩切児童館（小学校の教室のタイムシェア）
- ② 鶴巻児童館（民間施設借用）
- ③ 八本松児童館（民間施設借用）
- ④ 荒巻マイスクール児童館（小学校の教室のタイムシェア）
- ⑤ 錦が丘児童館（2階建てプレハブ新築）

□当法人が運営する児童館・児童クラブ(サテライト含む)は31ヶ所となりました。

■⑥魅力的な研修会の実施 報告

□平成28年度 NP0みやぎ・せんだい子どもの丘 内部研修報告

子どもの丘職員として、児童館職員・児童クラブ職員として、資質・技能向上を図る事を目的に以下の通り研修を行いました。

感想は参加者の皆さんから寄せられた声を抜粋しています。

- 4月15日（金） 9：30～12：00 新任職員研修（1～2年目の職員対象）

会場：本部1階スタジオ 参加者：15名

講師：NP0みやぎ・せんだい子どもの丘副理事長 新田新一郎

NP0みやぎ・せんだい子どもの丘理事長 平山乾悦

感想：団体として何を大切にしているのか、思いに触れることができました。

- 5月20日（金） 9：30～12：00 館長研修

会場：本部1階スタジオ 参加者：12名

講師：NP0みやぎ・せんだい子どもの丘副理事長 新田新一郎

感想：今後のことを考えるいい機会となりました。

- 5月29日（日） 13：00～14：30 全体研修（総会終了後に実施）

会場：本部1階スタジオ 参加者：69名

講師：NP0みやぎ・せんだい子どもの丘理事 伊藤俊子さん

感想：貴重なお話を聞くことができました。毎年継続して聞きたいと思いました。

- 6月 2日（木） 19：00～ 「パソコンと個人情報～情報の保護と発信～」

会場：本部1階スタジオ 参加者：15名

講師：東北福祉大学 情報福祉マネジメント学科 高橋俊史さん

感想：写真一枚にしても多くの情報が入っている事を改めて理解できました。

- 6月17日（金） 9：30～12：00 中堅職員研修

会場：本部1階スタジオ 参加者：13名

講師：NP0みやぎ・せんだい子どもの丘副理事長 新田新一郎

感想：みなさんの思いを知ることができました。

- 9月 5日（月） 9：30～12：00 コミュニケーション研修

会場：本部1階スタジオ 参加者：13名

講師：ドリームフィールド 鈴木満さん

感想：自分そして周りの人たちに素敵な言葉・前向きな言葉を使っていこうと思いました。
人と関わる仕事についているからこそ大切にしていきたいと思います。

- 9月13日（火）・9月15日（木） パネルシアター講座

会場：本部1階スタジオ 参加者：13名、12名

講師：アトリエ自遊学校 渡辺りかさん

- 10月11日（火）・10月20日（木） 絵の具ワークショップ

会場：本部1階スタジオ 参加者：10名、11名

講師：アトリエ自遊学校 志賀圭子さん

- 第15回全国児童館・児童クラブえひめ全国大会(報告書 別紙②)

八本松児童館 松浦館長と利府町西部児童館児童クラブ統括 伊藤基の2名を派遣しました。



第15回
全国児童館・児童クラブ
えひめ大会

報告書

第15回全国児童館・児童クラブ

えひめ全国大会

開催日：平成29年2月4日（土）～5日（日）

場所：愛媛県松山市 ひめぎんホール

（松山市道後町 2-5-1）

【報告者】

八本松児童館 館長 松浦大輔
利府町西部児童館 児童クラブ統括 伊藤基

【プログラム】

2月4日（土）

12:00 受付

13:00 オープニング・パフォーマンス

開会式

トークセッション【児童館革命の扉—そのカギを探して—】

塩崎 千枝子氏（松山東雲女子大学・短期大学 学長）

植木 真一氏（新潟県立大学 人間生活学部 准教授）

山田 勝政氏（世田谷区喜多見児童館 館長）

白川 真理氏（NIKONIKO 館 館長）

司会：依田 秀任氏（一般財団法人児童健全育成推進財団 理事・事務局長）

15:30 分科会Ⅰ【発信力】『児童館のトリ☆セツを作ろう』～伝える人になるために～

分科会Ⅰ【児童館の価値】『児童館サバイバル』児童館ができる、なくなる

2月5日（日）

9:00 受付

9:30 分科会Ⅱ【発信力】『児童館のトリ☆セツを作ろう』～伝える人になるために～

分科会Ⅱ【児童館の価値】『児童館サバイバル』児童館ができる、なくなる

11:30 エンディング

『JIDOUKAN Go!』一次のステージへ・更なる進化をー

全国発議

閉会式

13:30 児童館視察 Dコース【松山市畑寺児童館】

児童館視察 Cコース【松山市南部児童センター】



【児童館革命の扉】 —そのカギを探して—

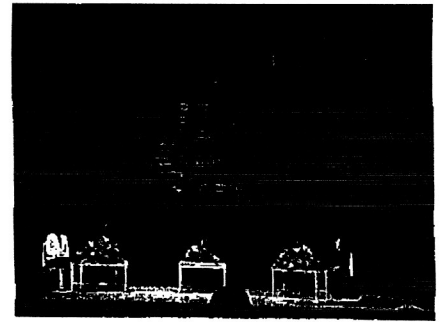
塩崎 千枝子氏（松山東雲女子大学・短期大学 学長）

植木 真一氏（新潟県立大学 人間生活学部 准教授）

山田 勝政氏（世田谷区喜多見児童館 館長）

白川 真理氏（NIKONIKO 館 館長）

司会：依田 秀任氏（一般財団法人児童健全育成推進財団 理事・事務局長）



～子どものあそび場、居場所、子育て支援の拠点として地域の社会的資源となり、公共財としての視点。社会的価値が上がるような前向きなビジョンづくりを想像していかなければならない。～

『最近思うこと』

児童館とは学校でもない、家庭でもない、地域と皆がつながることができる場所が児童館

①多様性。②ジレンマ。参加する利用者が多様。乳幼児の保護者、小学生、障がい児、外国籍など。児童館に求められるニーズが多用している。それこそが力でもあり価値でもある。つながりの薄い社会。子育てのむずかしさ。地域子育て支援が重要な課題。児童館ならではの地域子育て支援とは？

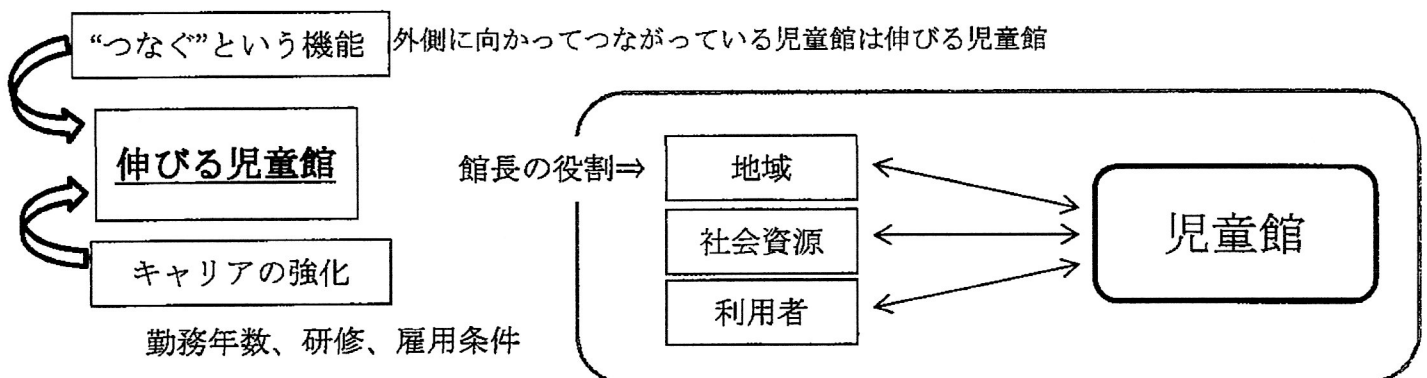
『地域子育て支援の拠点として“児童館への期待”』

今の若い親世代は自分たちで煮詰まって、自分たちで育てなければと思い詰めてしまっている。誰でも行ける。そこに行けば子どもの居場所があって遊び場がある児童館が今とても大事。児童館の在り方がもっと広がって知られていくのを期待。自分の児童館は何ができるんだろう？という事を追及し、子育ての支援と同時に、自分ならではの拠点づくりをさがしていくことが大きな期待。

『児童館が施策に位置づけられる秘密のコツ』

地域に児童館が認められるためには、町会自治会長、PTA、この街に児童館がないと困るんだという声。地域の専門店であり百貨店でもある。まるでデパート。小さい子からお年寄りまで声が上がると、つい引き受けちゃう努力をしてしまう。地域の方との協働。館長が営業職となり周りの職員がサポートなど、役割分担を職場の中でやっている。地域にアンテナを張って発掘するというのが児童館職員の仕事でもある。

『調査研究から見えてくる「児童館活性化のヒント」』



『「足りないもの」って・・・？』

支援者支援の視点。職員が抱え過ぎて疲弊してしまっているのが痛手。力のある職員が育っていながら退職していってしまうことが損失。児童のあそびを支援するわけではなく生活全般を指導する職務になっている。キャリアアップの底上げ、労働条件・給与の改善。

『児童館改革の鍵とは？』

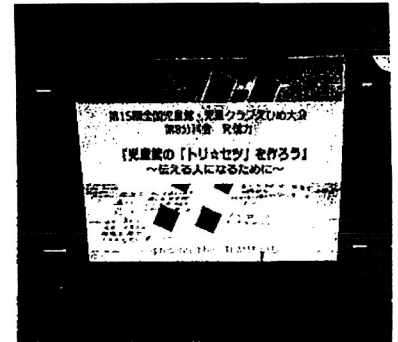
説得力が足りない。外から見ると、その児童館がどんなに素晴らしいのかというエビデンスが決定的に足りない。自分たちがやっていることがPDCAサイクルで回していく。それが地域のニーズ、子どもの育ちにどのように効果を与えているというエビデンス作りが必要。「いいですから、信じてください」だけでは通用しない。エビデンスを作る為に、学び直し、学び足しの機会。今自分たちがどこにいて、どこに向かって行くのか、目的を達成するためにはどのようなインプットをしていくか？ブラッシュアップの機会を増やす。児童館だけで何もかもできるわけではなく、地域の社会資源とつながって、様々なことに取り組んでいく。ソーシャルワークの能力を備えていくことが大切。

分科会【発信力】『児童館のトリ☆セツを作ろう』～伝える人になるために～

報告者：松浦大輔

I、児童館ディクショナリー⇒初めて児童館に来た人に、楽しくわかりやすく伝えるために

- 例) 「大人げない」→児童厚生員としての褒め言葉
「おにごっこ」→子どもとのコミュニケーション
「館長」→元気で留守がいい(館内にとどまらず、地域に出向く人)
「児童厚生員」→無条件で子どもを応援する人



II、発信力

発信力って何? いろんな情報を広く報せるチカラ

どうやって 伝えるか? 何を 伝えるか? 誰に 伝えるか?
(手段) (日程・内容)

伝えたい人に伝わっているか? ただ情報を発信していないか? 発信しつつ放しになっていないか?

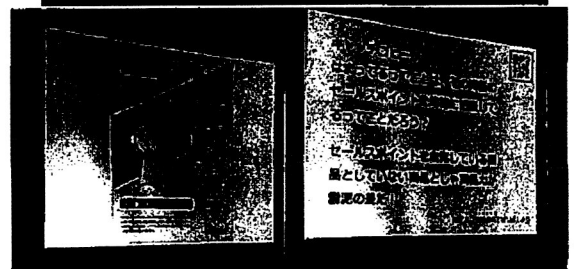
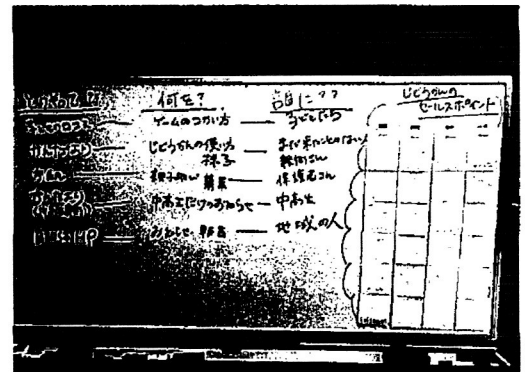
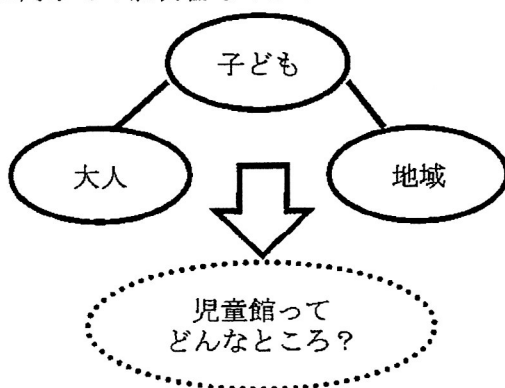
伝わらないのは存在しないのと同じ。 伝えようということは、良く知ってもらうこと。

と。

伝えるという事は・・・知ってもらうこと⇒理解してもらうこと⇒応援してもらうこと
⇒いろんな人に子どもの成長に関わってもらうこと

III、トリセツを作しましょう

誰に読んでほしいかを理解して作成
誰に向けての説明書なのか?



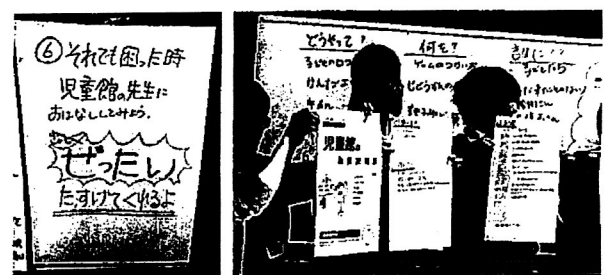
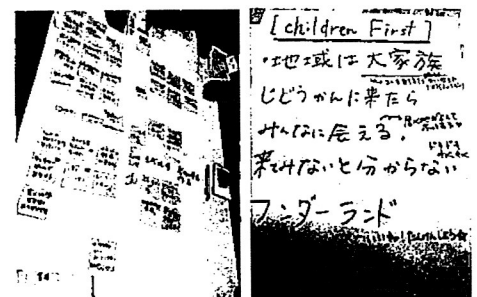
児童館を知ってはいるけれど、まだ利用していない人にむけて

①知る⇒②使う⇒③楽しむ⇒④活用

表現力が未熟な子どもの代弁者となれるように、児童館がどんな所なのかを、分かりやすく伝える必要がある。

<まとめ>

発信力の分科会に参加し、児童館をどのように知ってもらうか? ただ発信するだけではなく、誰に向けての発信なのか目的をきちんと持つことで、児童館を知ってもらい、利用してもらえるのだと改めて実感することができた。また、全国の様々な厚生員との情報共有の場にもなり、行政によってシステムが違うことや、それぞれの悩みが違うことなどを知ることができた。子どもの成長にたくさんの方々に関わってもらえるよう、そして児童館を応援してもらえるように広く報せていく広報力を身に



分科会【児童館の価値】『児童館サバイバル』～児童館ができる、なくなる～

報告者：伊藤 基

I、全国各地の児童館がおかれている現状について

地方と都心部での児童館の違い（仙台、東京事例）

- ・仙台市では、1小学区に1児童館の政策目標のもと毎年増えてきている。
- ・東京都内では、児童館の減少傾向が著しい。
＝全国で、増えている地域と減っている地域がある。

II、児童館が減少する問題について

グループワークで、児童館が全国的に減少する理由を考える。

例) 全国的に児童館より児童クラブに関心の目が向いている。

児童館のスペースが児童クラブになってきている。など

→ 児童館がなくならないための打開策を考える。

- ① 児童館職員の質の向上（遊びの充実）
- ② 児童クラブとの関係性（児童館として児童クラブとどう向き合うか）
- ③ 活動内容の活性化（児童館が本来求められているもの）
- ④

III、児童館が残るためには

① 児童館職員の質の向上

- ・児童館職員の専門性の質の向上と理解
＝児童館で働いている職員一人一人が、児童館の専門性（0歳～18歳までの子どもが利用できる施設など）を理解し、活かす必要がある。
- ・長期的に働ける職員の確保が必要（乳幼児期からの関わりがある職員は信頼も厚い。）

② 児童クラブとの関係性

- ・そもそも児童クラブにウエイトが掛りすぎて、児童館が減少しているのか？
＝全国に児童クラブと児童館が一体型になっているところは約半数
- ・国からの補助金の違い
＝児童クラブに補助金が多く出ている。

③ 活動内容の活性化

- ・地域のすべての子どもたちを対象としている。
（妊娠期からの関わりも重要になってくる）
- ・関係機関とのパイプ役
相談業務など、他団体とのパイプ役

IV、まとめ

グループワークでの研修会で、全国各地域の児童館のおかれている現状を改めて再認識した。現在、宮城県内では、仙台市の政策もあり、1小学校区に1児童館の目標で年々増えているが、それも、全国の児童館が実際なくなっている地域の話を知ると、宮城県内も減少していく可能性が大いにあると感じた。増えて居る今だからこそ、児童館自体の間口を広く、地域の色んな方々に利用していただき、存在意義を広げていきたいと感じている。

□平成28年度 児童館サポート事業報告 担当 小泉節子（立町MS児童館）

◆目的

集団で過ごす中、学習をする中で困難をかかえているこどもたちへのサポートを充実させていくための的確なアドバイスをうけ、こどもたちみんなが安心してすごせる場所をつくっていく。発達支援のための学習を通し、自己のスキルアップを目指す。気づき・考え・判断し行動 できる人となるために…。

◆外部講師依頼団体

青少年トータルサポートセンター（平成27年3月一般社団法人設立）

代表 別所 英恵氏【保育心理士】

スーパーバイザー 佐藤 秀明氏【ここねっと発達支援センター理事長】

【特別支援教育士SV・上級教育カウンセラー】

◆実施日程

バイザーによる支援対象児 アセスメント	第Ⅰ期（平成28年 6月7日～ 9月13日） 第Ⅱ期（平成28年 9月6日～11月22日） 第Ⅲ期（平成28年12月6日～平成29年2月28日）
サポートリーダー養成講座	①平成28年5月24日 ②平成28年9月6日 ③平成29年3月7日
サポート事業報告会	第Ⅰ期報告会…②養成講座にて 第Ⅱ期報告会…平成28年12月6日 第Ⅲ期報告会…③養成講座にて

◆実施内容

◇アセスメント…13：30～16：30。

こどもの状況をまとめたインタビューシート、アセスメントフェイスシートをもとに別所先生に相談後、こどもの様子をみてもらう。最後にスタッフのかかわり方とその子の実際の姿から今後の支援の在り方のアドバイスをうける。

◇養成講座……佐藤先生による講義。こどもをまんなかにおいた支援とはどういうことなのか？相手を理解し配慮する先の支援とはどういうことなのか？よさの観点からの物の見方の大切さを学びながら実践につなげていった。

◇報告会……各館サポートリーダーによる実践報告。持ち時間5分の中でよさの観点からの振り返り報告をする。

◆アセスメント状況報告

	サポート日			のべ人数
	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期	
芦の口児童館	6/29	10/25	2/28	7名
荒巻MS児童館	9/13	11/22	2/16	9名
立町MS児童館	7/5	10/26	1/31	16名
/鶴巻児童館	7/12	10/11	2/9	18名
通町児童館	6/28	10/4	2/23	13名
八本松児童館	6/14	9/6	12/6	15名
錦ヶ丘児童館	6/7	11/1	1/26	20名

◆考察

平成25年度にサポートリーダー養成講座と佐藤先生の巡回サポートから始まった『児童館サポート事業』であるが、平成26年度からは巡回サポートを年3回の継続支援とし、一期終了ごとに報告書にまとめ発表する報告会の形をとり3年目となった。

今年度はサポートをうけた館は仙台市内7館、児童数はのべ98名。これは館ごとの状況に応じたもので、年間通してじっくりサポートに取り組んでいったり日々の生活の中でサポートの必要性を感じ途中からサポート対象に加えたりしたことによりこの人数になっている。

相談内容は、いわゆる友達に暴力を振う、暴言をはく、ルールを守れない、集団行動がと

れないなどが多かった。困難さを抱えたこどもたちのサインとわかりながら、どう対応したらよいものか、保護者にどう伝えていったらよいものか、学校とどう連携していったらよいものかを考えていった。また、背景にある家庭環境もさまざまで、保護者を含めてのサポートの必要性があると考えられる家庭が増えて来ていると感じる。

『インテークシート』は、あそぶ・たべる・まなぶ・はなす・くらすの5つの視点にわけ子どもの姿をまとめる情報収集シートだ。こどもの3つの居場所（家庭→学校→児童館）からの情報をシートにまとめてみる作業は、職員から聞き取りをしたり、職員間で話し合う機会となったようだ。実際に記入してみると、改めて児童の様子が見えてくるといことも確認し合うことができた。各館ごとに、職員のスキルアップに向けた取り組みがみられたことも大きな特徴であった。ただ、学校からの情報は少なく連携をとる難しさを感じている児童館はいまだ少なくないこともわかった。

『アセスメント・フェイス・シート』は、1年間書き込むタイプにしたことにより、こどもたちの成長ぶりがシートからよりはっきりと読み取ることができている。

養成講座では、『こどもをまんなかにおいた支援とは？』をテーマに支援について学んだ。こどもたちのサインをどう受け取り理解していくか、困っているのは誰なのか…をしっかりとつかみその子を理解し合理的配慮をした先に支援がある。私たち児童館の職員は、

『言葉』『気』『笑顔』を使って困難を抱えて苦しんでいる子供たちへの理解を深めていく事が必要となる。

平成28年度を振り返って、継続してリーダーを務めている職員から“サポートリーダー自身の主体的な学びの場も必要だ。情報交換の場があるといいのだが。”という思いもあがってきている。『即効性のあるものではないからこそ丁寧な向き合いと継続していくことが大切』という思いで続けてきたサポート事業が、ステップアップしていく兆しを感じている。

□平成28年度 NP0みやぎ・せんだい子どもの丘 乳幼児担当者研修報告

子どもの丘職員として、児童館職員として、児童館での親子支援についてやわらべうた・児童文化財について等、現場に活かせる研修を行いました。場所は本部1階スタジオにて、講師は杉山秀子さんに一年間通してお願いしました。

●5月25日（水） 9：30～11：30 参加者：12名

「乳幼児担当者研修について」

●6月22日（水） 9：30～11：30 参加者：14名

「おはなしかいの意義・進め方・児童文化財を提供する前に」

●7月20日（水） 9：30～11：30 参加者：15名

「読み聞かせを楽しむ～楽しいおはなしかいにするために・児童文化財の特性～」

●9月28日（水） 9：30～11：30 参加者：14名

「軍手人形作り」

●10月26日（水） 9：30～11：30 参加者：14名

「紙芝居について」

●11月30日（水） 9：30～11：30 参加者：12名

「児童館での親子支援～親と子の楽しい向き合いをすすめるために～」

●12月14日（水） 9：30～11：30 参加者：11名

「親子で向き合うわらべうた」

●2月22日（水） 9：30～11：30 参加者：13名

「おはなしかいの組み立てと実演」

●3月15日（水） 9：30～11：30 参加者：15名

「わらべうた・おはなしかいをどうすすめるか～研修のふりかえりから～」

<参加しての感想>

- ・現場でそのまま実践できる内容でよかった。
- ・実践的なプログラムで研修ができてよかった。
- ・学んだことを反復しながら自分のものにして、自信をつけていきたいと思った。
- ・絵本や紙芝居について、再度確認ができてよかった。

- ・研修を一年間通して行うことで、館を越えての交流ができてよかった。
- ・ぜひ今後も研修を続けてほしい。すぎちゃんからもっともっと学びたい。

■⑦イベント報告

●平成28年度みやぎ子どもの文化創造祭「人形の森」 （報告書 別紙③）

- 開催日時： 平成28年11月3日(木・祝) 11:00~16:00
- 会場： 日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)2F/3F
- 参加者： のべ2,000名名
- 参加費： 無料

●2016年 人形の森 岩切児童館 保護者の方からの感想・メッセージ！

- 今年初めての参加でしたが、本人もはりきっておりました。緊張もしたようで「人」文字を10回飲んだと言っていました(笑) スタッフや子どもたちの懸命の姿を見てとても応援したくなりました！子どもの成長も感じとてもよかったです。ありがとうございます。
- 子ども達の為にこんなにも手のこんだことをしている。そしてこんなにもたくさんのSTAFFがいたのに大変驚きました。
一日中いても飽きないイベント。本当にご苦労様でした。大人からみても本当に楽しかったです。そして、大トリをつとめた岩切児童館の子ども達。みんなとてもすごかったです。お疲れ様でした

●2016年 人形の森 岩切児童館 こどもたちからの感想・メッセージ

- 本番前から歌をうたったりダンスの練習をたくさんしていたので本番もキンチョーがしたけど歌をたくさんうたったからうまくいってうれしいと思いました。パパもおぼえてれんしゅうしていて、へんなおどりを本番前にやってわらわせてくれたから上手にいったのかな～と思いました。(3年)
- きんちょうしたけどたのしかったです。まがりねぎがいがいとかんたんだったので、こんどはチューチュートレインがやりたいです(2年)

●子どものまち IN りふ 2016(こどものまち新聞 別紙④)

- 開催日時： 平成28年11月29日(日)
- 会場： 利府町役場
- 参加者： 参加者(子ども200名+ボランティア140名)+観光客(参加者の保護者・見学者など460名) 合計800名
- 内容： 5回目(5年目)の実施となる今回は出店数店舗となりました。仙台市で「こどものまち」の活動に取り組む、安藤副理事長数が委員長を務める「子ども未来フォーラム」の皆様をはじめ100名以上のボランティアの協力を得て、今年も大成功で終える事ができました。

■平成28年度活動報告についての承認

■概要報告

○事業名 みやぎ子どもの文化創造祭『人形の森』

○実施主体

- 主催：特定非営利活動法人 みやぎ・せんだい子どもの丘
□ 後援：宮城県・宮城県教育委員会・仙台市教育委員会
仙台放送・TBC東北放送・KHB東日本放送・ミヤギテレビ
河北新報社・朝日新聞仙台総局・毎日新聞仙台支局・読売新聞東北総局
こども環境学会・パレットおおさき人形劇フェスティバル実行委員会
□ 協賛：キーコーヒー株式会社

○開催日時 2016年11月3日（木・祝） 11:00 ～ 16:00

○開催場所 日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）2F／3F

住所：宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 TEL：022-276-2110

○参加人数 のべ2,000名（乳幼児親子、小学生、中高生、一般）

○参加費 無 料

○内 容

<ステージ>

【2F 交流ホールステージ①】

- ・11:00～11:20 利府町西部児童館（中国独楽）<オープニング>
- ・11:50～12:10 荒巻マイスクール児童館 あらっ！パレード（人形劇）
- ・13:10～13:30 シャロームパペット仙台（腹話術）
- ・14:30～14:50 東北大学 人形劇団星座（人形劇）
- ・15:40～16:00 岩切児童館（人形劇&ダンス）<エンディング>

【2F 交流ホールステージ②】

- ・12:30～12:50 東北福祉大学 小さな人形劇の会ペペ（人形劇）
- ・13:50～14:10 鶴巻児童館 子ども劇団わんにゃんぷう（朗読劇）
- ・15:10～15:30 尚絅学院大学 児童文化部（人形劇）

【3F 和室ステージ】

- ・12:10～12:30 語り手たちの会・みやぎ（絵本、手袋人形など）
- ・12:50～13:10 紙芝居文化の会みやぎ（紙芝居など）
- ・14:10～14:30 立町マイスクール児童館 あはは劇場（人形劇）

【3F エッグホールステージ】

- ・11:30～11:50 児童文化研究会 早苗（人形劇）
- ・14:50～15:10 錦が丘児童館 影絵劇団つきのえ（影絵人形劇）

【台原森林公園特設ステージ】※参加者交流ステージ

- ・12:00～12:30 打楽器ユニット パルタウン
- ・13:10～13:40 Let's play 中国ごま（利府町西部児童館）
- ・15:00～15:30 立町あはは劇場（立町マイスクール児童館）

平成28年度

みやぎ子どもの文化創造祭

『人形の森』事業報告書



写真：荒巻マイスクール児童館 あらっ！ぱれーど 公演

特定非営利活動法人

みやぎ・せんだい子どもの丘

〒981-0931

仙台市青葉区北山1-5-22

TEL&FAX：022-343-8880

e-mail：kodomonooka@helen.ocn.ne.jp

＜あそびの森＞

【2F アトリエ（アクティブ）】11:30～15:30

- ・東北大学／宮城教育大学 E-LINK『E-LINKとあそぼう』
- ・大和町内児童館、児童クラブ、支援センター合同
『昔話あそびの世界を楽しもう』
- ・わらべむら『昔あそび』

【2F 研修室3（クラフト）】11:30～15:30

- ・ぴいす★かんぱにー & ひまわり『おさかな鉄砲をつくろう（工作）』
- ・宮城学生ボランティアユニオン『エコ楽器フェールフェールをつくろう（工作）』

【3F 和室3（クラフト）】11:30～15:30

- ・仙台市ジュニアリーダーずんだ『ぶくぶくくんをつくろう（工作）』
- ・宮城学院女子大学 おもちゃ箱サークル『紙コップロケットをつくろう（工作）』
- ・通町児童館『紙ビーズストラップ／ミサンガ（手作り）』

【3F ミーティングルーム2（ボードゲームの館）】11:30～15:30

- ・こりれいず『世界のボードゲームであそぼう』

＜その他 各種コーナー＞

【3F 和室2（キッズスペース）】11:30～15:30

【3F 茶室（ほっとルーム・お茶会）】12:00～15:30（※3回各45分開催）

【3F クッキングルーム（ほっとルーム・カフェ）】11:30～15:00

※キーコーヒー株式会社 協賛ブース

（フレッシュアロマコーヒー300飲分、シュガー、ポーションミルク、カップ協賛）
（コーヒードリッパー用コーヒーサーバー借用）

※スタッフルーリー連携ブース

（スタッフルーリー掲載の8人のうち4人探して飲み物、お菓子を提供）
（掲載の8人全員見つけたら、お菓子ミニ詰め合わせか、ぬいぐるみをプレゼント）

【3F ギャラリー（展示ギャラリー／絵本作家原画展示）】11:30～15:30

（法人紹介、法人通信掲示、中央児童館など健全育成活動の歴史展示、協力団体紹介）
（原画展示：荒井良二、あべ弘士、飯野和好、間瀬なおかた、長新太／絵本同時展示）

【会場全体 スタッフルーリー】11:30～15:30（※200枚限定）

＜事業報告＞

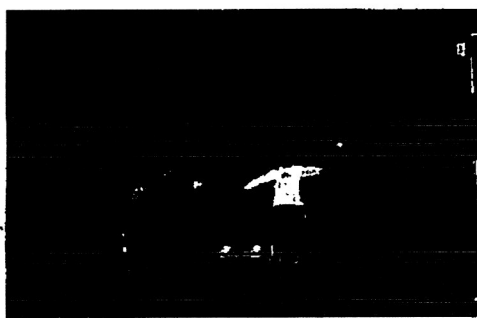
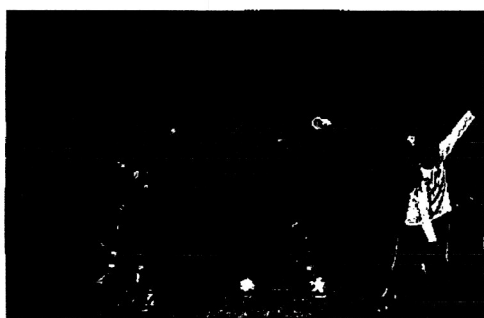
11月3日（木・祝）日立システムズホール仙台にて、みやぎ子どもの文化創造祭“人形の森”が開催された。ステージ出演は当法人から6団体、他団体から8団体、あそびの森では当法人から2団体、他団体から8団体が参加し、会場内に5つのステージ、様々なコーナーを設け“文化の日を子どもの文化の日に”をスローガンに、子どもからお年寄りまですべての人が一緒になって児童文化を楽しめる内容にすることができた。各コーナーの報告は以下の通りだが全体を通して振り返ると、非常に多くの方に来場頂けたことに併せて、長い時間滞在し、様々なステージと遊びのコーナーを巡って過ごしている姿が多かったように感じた。また、お昼を持参しピクニック気分で来場している家族連れも目立ち、室内開催にも関わらず、かつて同まつりを行っていた宮城県中央児童館での人形の森を彷彿とさせる雰囲気があった。会場も施設の3Fフロア全室と2Fの一部という、昨年度と比べても大変広い空間を使って行われ、階層も違うということもあって迷ったり目指す部屋までなかなか行きつかないなどもあった

が、それも含めて楽しみつつ探検しながらお目当ての会場に向かうという様子も見られた。そして、今回初めて行った『スタッフラリー』が大変好評で、小学生を中心に指定されたスタッフを探しに会場内をグルグルと走り回っていたことも会場全体に一体感が生まれる要因になったように感じた。昨年度と比べ倍以上の来場者数ということもあり、予測していた“ゆったりとした空間、時間づくり”という部分についてはなかなか難しい場面も多く見られた。特に、あそびの森のコーナーでは場所が狭すぎて人が溢れ、長い時間順番待ちになったり、材料が足りずに買いに走る、すでに定員になってお断りをするなど、すべての人がゆったりと満足できる余裕あるお祭りというわけにはいかなかったが、非常に活気に溢れた「みやぎ子どもの文化創造祭」となった。協力頂いた団体や、当日来場して頂いた方から館内案内や誘導などについてもっと分かりやすい表示が必要などのご意見もあったが、最後はすごく楽しかった、来年もまたぜひ来たい、という言葉頂き、人形の森に対する満足感と次年度に対する期待が表れているように感じられた。

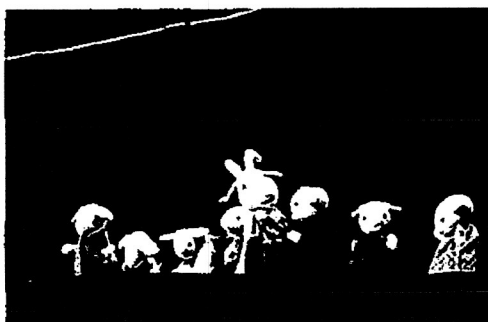
＜ステージ部門＞

【2F 交流ホールステージ①】

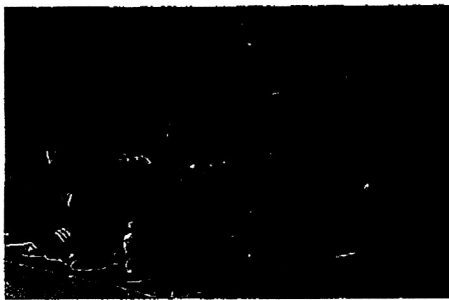
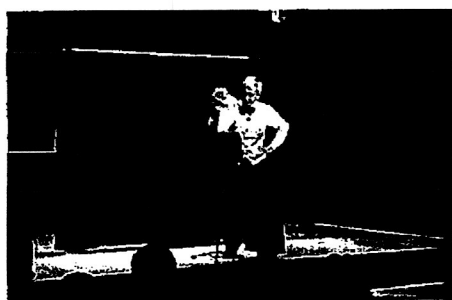
●11:00～11:20 利府町西部児童館（中国独楽）＜オープニング＞



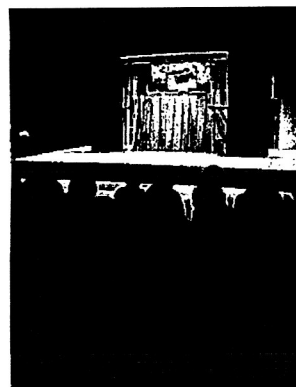
●11:50～12:10 荒巻マイスクール児童館 あらっ！パレード（人形劇）



●13:10～13:30 シャローム/パペット仙台（腹話術）



●14:30~14:50 東北大学 人形劇団星座（人形劇）

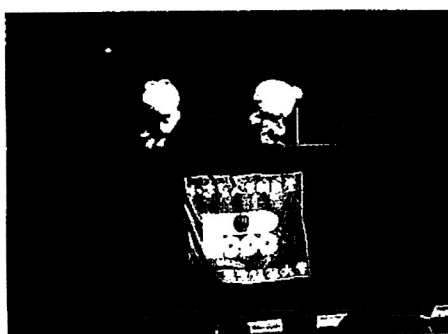


●15:40~16:00 岩切児童館（人形劇&ダンス）＜エンディング＞



【2F 交流ホールステージ②】

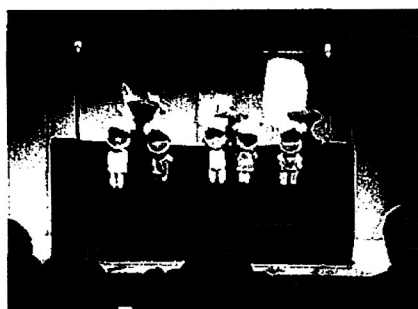
●12:30~12:50 東北福祉大学 小さな人形劇の会ペペ（人形劇）



●13:50~14:10 鶴巻児童館 子ども劇団わんにゃんぷう（朗読劇）

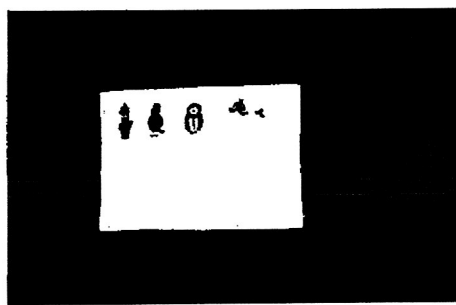


●15:10～15:30 尚絅学院大学 児童文化部（人形劇）



【3F 和室ステージ】

●12:10～12:30 語り手たちの会・みやぎ（パネルシアター、絵本、手袋人形など）



●12:50～13:10 紙芝居文化の会みやぎ（紙芝居など）



●14:10～14:30 立町マイスクール児童館 あはは劇場（人形劇）

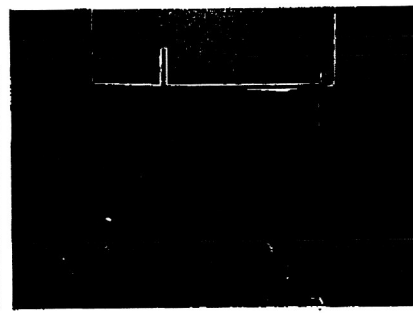


【3F エッグホールステージ】

●11:30~11:50 児童文化研究会 早苗（人形劇）



●14:50~15:10 錦が丘児童館 影絵劇回つきのえ（影絵人形劇）



【台原森林公園特設ステージ】※参加者交流ステージ

●12:00~12:30 打楽器ユニット パルタウン



＜あそびの森部門＞

【2F アトリエ（アクティブ）】11:30～15:30

●東北大学／宮城教育大学 E-LINK『E-LINKとあそぼう』



●大和町内児童館、児童クラブ、支援センター合同『昔話あそびの世界を楽しもう』



●わらべむら『昔あそび』



【2F 研修室3（クラフト）】11:30～15:30

●ぴいす★かんぱにー & ひまわり『おさかな鉄砲をつくろう（工作）』



●宮城学生ボランティアユニオン『エコ楽器フェールフェールをつくろう（工作）』



【3F 和室3（クラフト）】11:30～15:30

●仙台市ジュニアリーダーずんだ『ぶくぶくくんをつくろう（工作）』



●宮城学院女子大学 おもちゃ箱サークル『紙コップロケットをつくろう（工作）』

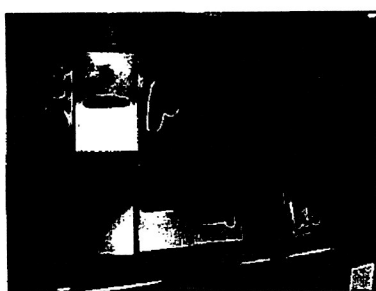


●通町児童館『紙ビーズストラップ／ミサンガ（手作り）』



【3F ミーティングルーム2（ボードゲームの館）】11:30～15:30

●こりれいす『世界のボードゲームであそぼう』

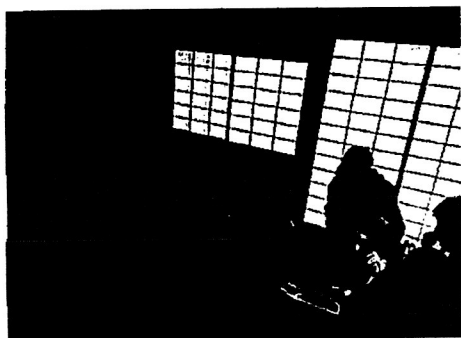


＜その他 各種コーナー＞

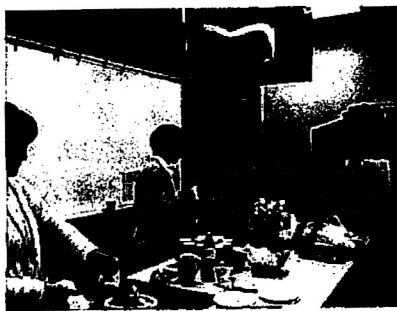
【3F 和室2（キッズスペース）】11:30～15:30



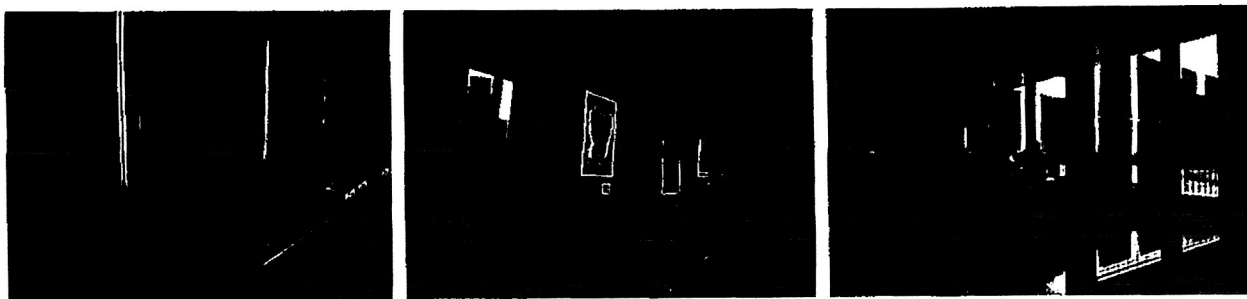
【3F 茶室（ほっとルーム・お茶会）】12:00～15:30（※3回各45分開催）



【3F クッキングルーム（ほっとルーム・カフェ）】11:30～15:00 ※キーコーヒー株式会社 協賛



【3F ギャラリー（展示ギャラリー／絵本作家原画展示） 11:30～15:30



【その他の様子（赤鬼・青鬼による宣伝、スタッフラリー、総合案内）】



宮城の子ども文化を発信し、大人が伝えたい、残していきたい児童文化、子どもたちが自分で作り上げる児童文化、様々な団体の活動が集まり開催された“人形の森”は、初めての会場で規模も拡大したということもあって新たな一歩を進めたように感じた。前述のとおり、宮城県内で活躍する多くの団体、個人の皆さんと、当法人の児童館等に來ている子どもたちと共に作り上げる本事業は、大人から見た児童文化ということだけではなく、子どもたちが自ら発信し自分たちの文化を作り上げる、双方向性のあるお祭りであったと思う。また今回の來場者の笑顔は、そういった何かを表現している空間の共有、観客であっても自分が主体的に参加できる企画内容が評価されたのかもしれないと感じた。

絵本、紙芝居、パネルシアター、ペープサート、人形劇、影絵など人の息づかいや温もりを感じるこ
とができる生の文化と出会う機会が減り、テレビやスマホなどの画面媒体のお話と触れ合う機会が多
くなった今、様々な児童文化を肌で感じ、自らもその文化を作る側に立つ機会を提供することは大変貴重
であり、その楽しげな雰囲気、熱い思いはじんわりと來場者に伝わっていたと思う。当法人の理念であ
る『様々な人と出会いゆるやかに繋がりながら地域全体で健全育成を図る』ことを体現する大きな意味
を持つ本事業を今後も継続的に開催し、その繋がりをより広げ、様々な観点から宮城の子ども文化を
創造していけるような気風を高めていきたい。そのために法人内において意識の統一を図るとともに、
子どもの環境をしっかりと見定めて、多様な団体と協力しながら宮城の児童文化活動、健全育成に寄与
できるよう日々の活動から“子どもの文化”について考えを深めていきたいと感じた。

こどものまち新聞

発行
2016 年
11 月 27 日

こどものまち大成功！

今年も利府町でこどものまちが
ちびりふが行われた。

今年で5回目となるイベントには多くの参加者・観光客・ボランティアが総計で約800名も参加した。今年は、一般のボランティアだけでなく、仙台こどものまちで実際に行われていたお店やNPOの各館でもお店を出し、昨年より一層パワーアップしたこどものまちとなった。



テレビ局の取材も

当日のイベントにはミヤギテレビのカメラも来ており子どもたちの様子などを取材していた。取材した映像などは、当日の夕方6時45分頃からの県内のニュースで放映されていた。



↑ニュースの様子

ボランティアインタビュー

交番に勤めていた、斉藤さんに今日の意気込みをお聞きしたところ「犯人逮捕に努めたいと思います」と気合が入っていた。

←銃でポーズを決める斉藤さん



←しかしその後業務中に殉職となった



こどものまち事件簿「今年のおの人がやらかした月そしてまさかのあの人も!?」

今年は、立てこもり…

こどものまちのおみせもぞくぞくオープンしてきた。午後の時間に事件が起きた。ハローワークの求人票の裏に怪しげに動くダンボールが…恐る恐る近づいてみるとそこには、実行委員長の一めんちゃんやダンボールに入って立てこもりをしていた。見つけたスタッフがすぐに交番に通報、到着した警官に囲まれ取り調べを受けると手には自ら作ったと思われる偽札が握られていた。その場で逮捕・連行された。取り調べによると『今年は大入手当がもらえなかったから犯行に及んだ』と罪を認めている。昨年も同様な行いもしているため、余罪が無いかな今後調べていくこととなる。

↓立てこもりの様子…これではすぐに通報だろう



↑警察に囲まれながらも必死に無実を訴えている

こどものまちで

結婚詐欺!?

こどものまちに一本の通報が入った。『結婚詐欺の犯人が捕まりました』交番に行ってみると、役場職員の庄司さんが結婚詐欺で取り調べを受けていた。本人は認めており、反省をしていた。その後、保釈金65万を上司の櫻井課長に支払ってもらい無事釈放された。庄司さんは『もうしません』と反省していた。



↑取り調べの様子
その美しい容姿を使つての犯行か?

こどものまち

協力企業・団体・個人一覧

- ・新築人
- ・カトーマロニエ
- ・花房一輪
- ・大東環境㈱
- ・アートシヤングリラ
- ・富士ゼロックス北日本㈱
- ・有限会社アグリードなるせ
- ・仙台こどものまち
- ・子ども・学生支援団体こどもチーム
- ・菅谷台おとうさんの会有志
- ・利府町ジュニアリーダー『十符っ子』
- ・一般ボランティア
- ・大学生ボランティア
- ・中学生ボランティア
- ・仙台市鶴巻児童館
- ・仙台市岩切児童館
- ・仙台市芦ノ口児童館
- ・仙台市八本松児童館
- ・仙台市通町児童館
- ・仙台市錦ヶ丘児童館
- ・仙台市荒巻マイスクール児童館
- ・仙台市立町マイスクール児童館
- ・おおさと放課後児童クラブ
- ・大和町よしおか放課後児童クラブ
- ・大和町よしおか児童館
- ・大和町児童支援センター
- ・利府町西部児童館
- ・利府町児童クラブ
- ・みなさん

ご協力ありがとうございました。

■平成28年度決算（第13期決算報告書 別紙⑤）

□総収入は345,655,397円（予算339,434,000円）で、6,221,397円増（101.8%増）。
そのうち指定管理料は、昨年比2,501,500円増（100.7%増）の340,435,500円です。
それ以外の収入（会費・助成金など）は、5,219,897円で全体の1.5%でした。

□総支出は、349,559,415円（予算337,434,000円）で、12,125,415円増。（）

①人件費の合計は305,217,405円で総支出の87.3%でした。

※支出が増加した理由

1. 児童クラブ登録者の増加や、新システム移行・新施設開館のために、残業が増加したため。（年間1,300万円見込みに対し1,800万円の支出実績）
2. 次年度に新たに運営する児童館・サテライト室が増えることに対応するために職員を前倒しで採用し研修を行ったため。新採用規職員確保のために初任給を16万5千円から17万円に増加し、それにともない現在の職員の給与をベースアップしたため。
3. 新施設の開館に伴う消耗品などの購入のため。
4. 放課後児童支援員の資格を得たパートタイマー職員の時給を960円としたため。
5. パートタイマー職員の時給アップにともない、103万円・130万円以内の勤務希望者に答えるために、パートタイマー職員の増員をおこなったため。
6. パートタイマー職員に、正規職員と同様に通勤手当を支給するとしたため。
7. パートタイマー職員本人の希望と館長の推薦を勘案し、1年以上の雇用が見込め、また、1日6時間以上の雇用契約を結んだ職員で、社会保険に加入を希望する者について認めたため。

□収支は▲4,076,018円。純資産の当期末残高は362,280円となりました。

■監査（報告書 別紙⑥）

□平成28年5月27日午前10時より監査を実施いただきました。

■平成28年度決算の承認

第 1 3 期

決 算 報 告 書

平成 2 8 年 4 月 1 日 から

平成 2 9 年 3 月 3 1 日 まで

特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘

貸借対照表

商号 特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘

代表者 平山 乾悦

平成29年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
I 流動資産	(10,304,624)	I 流動負債	(9,038,776)
現金及び預金	6,065,900	未払り	7,132,576
預り金	501,410	1年以内返済長期借入金	414,200
払収	259,828	未払法人税等	1,320,000
未償	3,327,486		172,000
仮払	150,000		
II 固定資産	(3,826,432)	II 固定負債	(4,730,000)
有形固定資産	(3,716,592)	長期借入金	4,730,000
建物	3,716,592		
無形固定資産	(0)		
		負債の部合計	13,768,776
		(純 資 産 の 部)	
		I 株主資本	(362,280)
		1. 資本金	0
		2. 資本剰余金	(0)
		3. 利益剰余金	(362,280)
		(1) その他利益剰余金	(362,280)
		繰越利益剰余金	362,280
		II 評価・換算差額等	(0)
		III 新株予約権	(0)
III 繰延資産	(0)		
		純資産の部合計	362,280
資産の部合計	14,131,056	負債・純資産の部合計	14,131,056

損益計算書

商号 特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘

平成28年4月1日から

平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目				金 額		
I 売上	費	上	高			
会 業 収 入	業 外 収 入			294,000		
事 業 収 入				340,435,500		
事 業 収 入				3,671,344	344,400,844	344,400,844
II 売 上 原 価	首 た な 卸	末 た な 卸	高 計 高 益		0	
期 合 期 売					0	
					0	0
						344,400,844
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費				349,393,587	349,393,587
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費						-4,992,743
IV 営 業 外 収 益	営 業 外 収 益				972	
受 取 収 益				1,253,581		1,254,553
V 営 業 外 費 用	営 業 外 費 用				165,828	165,828
支 払 利 息						
経 常 利 益						-3,904,018
VI 特 別 利 益						0
VII 特 別 損 失						0
税 引 前 当 期 純 利 益						-3,904,018
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税						172,000
当 期 純 利 益						-4,076,018

販売費及び一般管理費の計算内訳

平成 28 年 4 月 1 日 から
平成 29 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目				金 額
役員報酬				5,280,000
給料				242,263,991
雑費				5,878,547
賞与				23,210,607
法定福利費				28,584,260
福厚修動交信刷				1,507,867
研活接旅通印消修水新諸支車地リ保租保雑広				1,039,904
				7,507,000
				150,118
				311,091
				3,062,682
				173,400
				12,363,536
				708,281
				4,473,789
				1,114,116
				111,150
				453,612
				7,983
				5,004,356
				670,638
				1,310,770
				123,115
				3,049,642
				871,132
				162,000
合 計				349,393,587

特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘

個別注記表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

III. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 9,723,408 円

以 上

株主資本等変動計算書

商号 特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘

平成28年4月1日から
平成29年3月31日まで
(単位 円)

I 株 主 資 本			
1. 利 益 剰 余 金			
(1) その他利益剰余金			
繰越利益剰余金			
	当期首残高		4,438,298
	当期変動額		
	当期純利益	-4,076,018	-4,076,018
	当期末残高		<u>362,280</u>
その他利益剰余金合計			
	当期首残高		4,438,298
	当期変動額		
	当期純利益	-4,076,018	-4,076,018
	当期末残高		<u>362,280</u>
株 主 資 本 合 計			
	当期首残高		4,438,298
	当期変動額		
	当期純利益	-4,076,018	-4,076,018
	当期末残高		<u>362,280</u>
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
III 新 株 予 約 権			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
純 資 産 の 部 合 計			
	当期首残高		4,438,298
	当期変動額		
	当期純利益	-4,076,018	-4,076,018
	当期末残高		<u>362,280</u>

監 査 報 告 書

平成29年5月27日

特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘
理事長 平山 乾悦 様

監事 高橋 康夫 

監事 伊澤哲雄 

私たちは、特定非営利活動促進法第 18 条の規定に基づき、特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘の平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の事業報告書及び計算書類（財産目録、貸借対照表及び収支計算書）について監査を行った。

私たちは、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会に出席し必要と認める場合には質問を行った。また、経営の状況及び財産の状況に関する監査に当たっては、帳簿や証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行った。

監査の結果、法人の業務は法令、定款、及び平成28年度の活動方針、事業計画に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、私たちは、上記の事業報告書及び計算書類が、特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘の平成29年3月31日をもって終了する事業年度の業務執行の状況、経営の状況、及び同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

以上

(4)平成29年度活動計画ならびに収支予算

- ①子どもの笑顔・元気プロジェクトの活動を続けます。
笑顔バスの活動は終了しましたが、復興はまだ途中です。大人を対象としたシンポジウム、ボランティアの育成など、様々な取り組みを続けます。
- ②地域における実践の場として、指定管理者・業務委託者として運営を行っている児童館児童クラブでは活動内容をより一層充実することと、外に向けて広く情報を発信する取り組みをすすめます。
今年度もひきつづき、子ども・子育て新制度のなかで示された児童クラブ事業の対象年齢の拡大や定数の見直しなどに対応することを最優先の課題とします。
また、講師派遣事業をいっそうすすめます。
- ③仙台市との協議をすすめ、中央児童館の跡地の活用に向けた取組を行います。
- ④宮城県児童館連絡協議会、仙台市内児童館連絡協議会、全国子ども会連合会などの関係団体と連携を深めます。また、宮城ユースリーダーWINDS(ウィンズ)の活動の支援や、ジュニアリーダーの研修会への協力を引き続き行います。
- ⑤市町村の募集する児童を対象とした施設の指定管理者として応募し、地域での活動拠点の充実を図ります。
大和町においては1期目の契約が満了するよしおか放課後児童クラブ・児童支援センター吉岡児童館に応募します。
- ⑥魅力的な研修会を年間を通して実施します。

■目的

児童館・児童クラブ職員には地域の児童の成長と発達を継続的に見守り、乳幼児から中高生までの発達に対して、共に活動しながら健全な育成を支援する職責があり、それらの取り組みには専門的なスキルが必要となります。

また、子どもをとりまく社会情勢等も常に意識し情報を集めたり、子どものサインをキャッチする感性を磨き問題に取り組む姿勢と解決のための探究心を向上させていくことも必要です。知識と経験を積んだ実践力のある人材を育成するための研修を、担当業務ごと・経験年数ごとや、全体研修・外部講師をお招きする研修等様々な形で実施し、全職員の資質向上に努めます。

●平成29年度 乳幼児研修

【講師】杉山 秀子さん 【対象】NPO児童館スタッフ

【研修日時】原則として 第3火曜日

日時	研修内容	参加対象者
6月6日(火)	おはなし会って?児童文化財って?	・新任 ・勤務年数3年未満のスタッフ ・今年度はじめて乳幼児担当になったスタッフ
7月4日(火)	なぜ「おはなし」が大切なのか?など2回に分けて、理論を学びます	
8月29日(火)	『すぎちゃんのおはなし会』(公開講座) 理論をもとに、実際におはなし会をみてみましょう!(場所:岩切児童館)	

日時	研修内容	参加対象者
9月19日(火)	昨年度の研修をベースに実践を通し、みなで、わくわくするおはなし会をつくってみよう!	平成28年度乳幼児研修をうけたスタッフ対象
10月17日(火)		
11月7日(火)	実践 『通町児童館にておはなし会』 実際の乳幼児親子の前でおはなし会を実践してみましょう!	

日時	研修内容	参加対象者
1月16日(火)	【いよいよ実践!!】 さあ!みんなでおはなし会をつくってみよう!	・新任 ・勤務年数3年未満のスタッフ ・今年度はじめて乳幼児担当になったスタッフ
2月20日(火)	【ふりかえりの会】 1年間学んだことを、想いを、みなでシェアして、来年の児童館活動につなげましょう!	
3月調整中		

【問い合わせ先】 仙台市岩切児童館 乳幼児研修担当/高橋 佑介 ・ 千葉 夏恵

平成29年度 児童館サポート事業 企画書

目的	①発達支援の必要なこどもたちを理解する。 ②こどもたちを笑顔にする配慮の在り方を学ぶ。 ③チームで支援する実践を継続していく中で 自分のよさを知り互いを知り認め合う仲間となる。 集団で過ごす中、学習する中で困難をかかえているこどもたちへのサポートを充実させるための的確なアドバイスをうけ、こどもたちみんなが安心してすごせる場所をつくっていく。 発達支援のための学習を通し、自己のスキルアップを目指す。気づき・考え・判断し行動できる人となるために!
依頼先	◆みやぎ青少年トータルサポートセンター アドバイザー 別所 英恵先生(保育心理士) スーパーバイザー 佐藤 秀明先生(ここねっと発達支援センター 理事長・特別支援教育士SV/上級教育カウンセラー)
謝礼金	◆アドバイザー 3,000円/h×3時間 = 9,000円 9,000円 × 3回 =27,000円 合計 27,000円/1児童館 ◆スーパーバイザー講師謝礼金10,000円×4回 合計 40,000円(NPO)
サポート団体	NPOみやぎ・せんだい子どもの丘所属7児童館 鶴巻・通町・八本松・芦の口・錦ヶ丘・荒巻MS・立町MS
今年度依頼予定	◆アドバイス…年間を通してのサポート。 III期に分けアセスメントをうける。日程は別紙参照 アドバイザー:別所英恵先生 ◆サポートリーダー養成講座 【3回連続参加】 講師 ; 佐藤 秀明先生(スーパーバイザー)
依頼詳細内容 ◇サポート事業	◆日程*5月~翌年2月(火曜日)の間に各館3回 ◆時間*13:30~16:30 ◆内容*サポート事業… 13:30~ シートを使つての事例検討 14:30~ こどもたちとあそぶ 15:30~ 振り返り ◆内容* 5/23(火) 第1回 『支援を必要とする子どもの理解のために』 9/12(火) 第2回 『こどもたちを笑顔にする配慮の在り方を学ぶ』
◇養成講座	1月23日(火) 第II期報告会/3月 第3回 『チームで支援する』

⑦助成金や補助金などを確保し、法人としての体制強化に引き続きつとめ、社会福祉法人の設立を目指します。

■平成29年度予算案（別紙⑦）

□収入予算は484,945,000円。昨年度に比べると139,289,603円増（140.3%増）。

そのうち指定管理料は、昨年比円増（142.3%増）の484,588,900円です。

それ以外の収入（会費・助成金など）は、356,100円で全体の0.7%です。

指定管理料が増加したのは、大郷町児童館・もみじヶ丘児童館・杜の丘児童館・仙台市内5か所の児童クラブサテライトの委託を新たに受けた事、仙台市において要支援児受入業務料が増加したためです。

※現在、利府町においてサテライト室の開設と要支援児加配の相談を進めていますが、金額・時期ともに未定なので、予算案には計上しません。

※ニッポン一億総活躍プランにおいて「放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業」が示されています。

（放課後児童クラブ・放課後子供教室の整備及び一体実施）

共働き家庭等のいわゆる小1の壁を打破するとともに次代を担う人材を育成するため、平成31年度末（2019年度末）までに放課後児童クラブ30万人の追加的な受け皿整備を進め、全小学校区に当たる約2万か所で放課後児童クラブと放課後子供教室を連携して事業実施し、その半分に当たる約1万か所で一体として事業実施する。

さらに、放課後児童クラブについて、経験等に応じた職員の処遇改善や業務負担軽減対策を進めるとともに、追加的な受け皿整備を平成30年度末（2018年度末）に前倒して実現するための方策を検討する。

なお、処遇改善に当たっては、予算措置が執行面で適切に資金に反映されるようにする。

現在、仙台市においては10月または1月の指定管理費の支払いに上乗せされる方向で準備を進めています。

●平成32年までに放課後児童支援員の有資格者となることが前提で、平成28年か29年に仙台市が主催の研修を受講することが前提条件。

○勤続10年以上の館長に対しては、月額3万円。

○勤続5年以上の職員に対しては、月額2万円。

○それ以外の週15時間以上児童クラブにかかわる職員に対しては、月額1万円

※ただし、仙台市に国が助成する金額の範囲内で分配すること。

●平成28年度との比較のなかで決算されるので、この導入がきまればあらためて職員には説明をします。

その際には、中小企業退職金共済制度への加入についても検討します。

※2017年5月28日時点の正職員89名×月々5,000円×12ヶ月＝534万円の予算が必要

□支出予算は474,945,000円。

①人件費の合計予算は409,700,000円。

昨年より104,482,595円（134.2%増）で総支出の84.5%とします。

1. 新館・サテライト増設に伴い、職員を採用したため。

2. 新採用規職員確保のために初任給を17万円に増加し、それにともない現在の職員の給与を調整するためにベースアップしたため。

3. 館長を補佐し、必要に応じて代行する「主任」を指名し、手当を設けるため。

②その他の経費は、昨年の実績をもとにしています。引き続き経費の削減に努力します。

□収支予算は10,000,000円。

昨年度は、単年度赤字でした。職員の前倒し採用と残業手当の増加、新施設の開設経費が原因でした。

■平成29年度予算の承認

(6)就業規則の変更

平成29年4月1日より、一部改正の上施行する。

追加

(試用期間)

- 第8条 1. 新たに採用した者については、採用の日から1ヶ月間を試用期間とする。
2. 試用期間中に本採用とすることの適否を判断できないときは、前項に定める試用期間を延長することがある。ただし、延長期間は3ヶ月を超えないものとする。

↓

(試用期間)

- 第8条 1. 新たに採用した者については、採用の日から3ヶ月間を試用期間とする。
2. 試用期間中に本採用とすることの適否を判断できないときは、前項に定める試用期間を延長することがある。ただし、延長期間は1ヶ月を超えないものとする。

(年次有給休暇)

- 第26条 1. 法人は前年度所定労働日数の8割以上出勤した職員に対して、勤続年数応じ毎年4月1日を年次有給休暇付与基準日として、次の表のとおり年次有給休暇を付与するものとする。
3. 採用初年度の年次有給休暇は、採用日から1ヶ月を経過した時点で5日間付与するものとする。

↓

1. 法人は前年度所定労働日数の8割以上出勤した職員に対して、勤続年数に応じ毎年4月1日を年次有給休暇付与基準日として、次の表のとおり年次有給休暇を付与し、30分単位で取得することができるものとする
3. 採用初年度の年次有給休暇は、採用した時点で5日間付与するものとする。

賃金の計算期間、支給日)

- 第3条 1. 賃金の計算期間は、職員・パートタイマーともに、前月21日より当月20日までとする。

↓

(賃金の計算期間、支給日)

- 第3条 1. 賃金の計算期間は、職員・パートタイマーともに、前月11日より当月10日までとする。

(賃金の体系)

- 第4条 1. 賃金は、これを基本給、諸手当と割増賃金とに区分し、その体系は、次のとおりとする。
- ① 基本給
 - ② 諸手当 通勤手当・特別手当
 - ③ 割増賃金 時間外勤務手当・休日勤務手当

(7) 給与規定の変更



(賃金の体系)

第4条 1. 賃金は、これを基本給、諸手当と割増賃金とに区分し、その体系は、次のとおりとする。

①基本給

②諸手当 通勤手当・特別手当・主任手当

③割増賃金 時間外勤務手当・休日勤務手当

(特別手当・主任手当)

第7条 特別手当は、職務に応じ、特別に資格および技術を有する者に対し、支給する。

特別手当の額は、資格または特別の技能に応じて、法人が定める額を加算するものとする。

主任手当は、館長を補佐する者、また、不在の際にはその代行を行う者を指名し、支給する。主任手当の額は、法人が定める額を加算するものとする。

(通勤手当)

第8条 ①公共の交通機関を利用する場合は、通勤定期1ヶ月代相当の金額を支給する。

②自家用車の使用を希望する場合には、自宅から勤務先までの距離によって以下の通り支払う。 ■自宅から勤務先までの往復の距離÷10km×120円×20日



(通勤手当)

第8条 ①公共の交通機関を利用する場合は、6ヶ月通勤乗車定期券の1/6相当の金額を1ヶ月分として、当月の賃金の支給日に支給する。

②自家用車の使用を希望する場合には、自宅から勤務先までの距離によって以下の通り支払う。 ■自宅から勤務先までの往復の距離÷10km×120円×20日

(7) 役員改選

■新年度役員の推薦

□理事長	平山 乾悦	(プランニング開／元中央児童館ボランティア)
副理事長	安藤 正樹	(尚綱学院大学准教授／全日本独楽回しの会会長)
副理事長	新田 新一郎	(プランニング開代表／こども環境学会理事)
理事	伊藤 俊子	(元宮城県中央児童館職員／みやぎ子どもの文化を支援する会)
理事	佐々木 とし子	(宮城県地域活動(母親クラブ)連絡協議会会長)
理事	佐々木 由美子	(人形劇団ひとり「ゆみちゃん劇場」／バレット人形劇フェスティバル実行委員会会長)
理事	志賀 善之	(仙台市鶴巻児童館館長)
理事	高橋 和恵	(利府町西部児童館館長)
理事	羽賀 崇子	(仙台市岩切児童館館長)
監事	伊澤 哲雄	(元学校長／元中央児童館ボランティア)
監事	高橋 康夫	(元宮城県中央児童館職員／元学校長)

■新年度役員の承認

■議長解任／閉会

法人名: 特定非営利活動法人 みやぎ・せんだい子どもの丘

財産目録

29 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	186,595		
仙台銀行	5,879,305		
未収入金			
よしおか児童クラブ	1,050,000		
大和町児童支援センター	1,029,000		
吉岡児童館	937,500		
KDDI	310,986		
立替金			
従業員諸経費立替分	501,410		
仮払金			
新館準備金	150,000		
前払費用	259,828		
流動資産合計		10,304,624	
2. 固定資産			
有形固定資産		3,716,592	
利府児童館設備			
その他の資産			
敷金		109,840	
固定資産合計		3,826,432	
資産合計			14,131,056
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
3月分給与手当・その他事業費及び管理費	7,132,576		
預り金			
住民税	414,200		
未払法人税等			
当期確定法人税・法人県民税・法人市民税	172,000		
1年以内返済長期借入金			
日本政策金融公庫	1,320,000		
流動負債合計		9,038,776	
2. 固定負債			
長期借入金	6,050,000		
日本政策金融公庫			
固定負債合計		4,730,000	
負債合計			13,768,776
正味財産			362,280